

1990.Spring

食と、人と、器の出会い

一 其の 一 會

翻



桜井繁 千歳樓副社長

桜井繁

「古いの
玉手箱」とは面
白い名前ですね。

いかにも
洋

う人が結構多かつたん

どある「なんてい
メジャー」に聞こ
える名前を、と

「嘘つけ!」「嘘!」

以前につけた
のは、当時
まだ誰も知らな

桜井繁 でもネーミングは非常に重要なと思います。私は飲食

店の場合も気をつかいますね。4月にオープンするニューヨーク一

クの店は「ヤゴトレスラント」と名付けたんですよ。この名古

屋という街をもっと多くの人に知つてもらいたいと思つて…。

「人がトキメキを感じる時、
時代が動くんです」

竹村
亞希子



竹村 亞希子さん

● 今月のお客様



もう一人のお客様は、金井 実 氏(右)

「古いの玉手箱」主催「フライヤー」の星古川の執筆ははじめ
る著書「ヨーロッパ・洋食文化の法則」がある他、名古屋市東区在住
の主婦。口の調子がよく、おしゃべり上手。

● 今月のお客様

竹村 私は、人事と聞くと、やんごと

なき……。という古語がすぐ口をついて

出てしまふんですよ。やんごとなきレ

ストラン千歳……なんていいわね。(笑)

桜井 ここ(ヤゴト千歳)が、4年前

に開店したんですけど、こんな場所に

ボツンと店ができる、皆、これなんだ

う(笑)。今でこそ、「日本料理とワイ

ンの組み合せ」も親しみを持つてこ

られたんですけど、当時は、どんでもない

という話でしたよ。今日のもう一人の

お客様である金井さんに、いろいろと

お力を借りました。まあ、当時はワイ

ンセラーがあるし、イントリアはイタリ

ア感覚のモダンな雰囲気で、よく「なん

だこれは?」とよく言われましたよ。

竹村 素敵な冒険でしたね。

金井 彼は、良い意味で冒険の出来る

人だね。自分にとて未知なるもの、そ

して本物であれば、ことごとく掴むまで

頑張る——そういうところがあるね。

ところで、失礼ながら僕には古いは

とんど未知数なんだけど……(笑)

竹村 ひとつ情報と受けとめてもら

った方が良いと思います。

金井 僕は水瓶座でB型なんですけど

「おいしい食べ物と飲み物、心地良い環境、気の合う仲間、そして健康があれば……」竹村さん

り得ない。それは、何か食べる時に「ウマ」そうに食べるな

と一目でわかるような雰囲気とレベルがあるんですよ。古いも

うじやないですか?

桜井 料理にはセンスが必要、古いは靈感……?

竹村 必要最低限の靈感は必要ですけど……たとえば桜井さん

なんか、かなり靈感強い方ですよ。ただし動物的直感に近い方

の靈感を自分でね(笑)どの業界でも成功する一つの同じじル

ミニたいなものがあるんですよ。あるレベルを超えた上の段階

ではどの業界も同じ同じ。

桜井 成功の条件? それは?

竹村 素直なさとが良いですね。そして明るいこと。理屈っぽ

くない方が良い。何でもよく考えて行動する。よく、ツキの話

を聞かれるんですけど、ツキって簡単ですよ。たとえばスキ。

楽しみにしていた日程に雪が全くなく行けなくなったらどうし

ます?

竹村 私の場合、雪のある所へ無理矢行くんですね。

竹村 それもひとつの成功法ですね。どう考えてもツイている

人というのは、行けないと思わないで、「今日は行くな」ということ

なんだ? と考えるんです。マイナス発想をしないでプラス発想

する。「俺はツイでない」と考える人は、「どんどんツカない!」

金井 それは、ワインを味わうにも一緒にですよ。重箱の隅をつ

つくような飲み方をしたらやりがない。このワインは、「なかなか

かオキヤンだ」と長所をみてあげると良い。

世の中を動かすモノは……：

金井 まずロゼのシャンパンで乾杯しましょう。シャンパンはすべての料理に合わないからすべての料理に合うという法則が

あります。今日は、私がプロデュースしているアイの村のもの

のを味わいましょう。竹村さんは、お酒は強い方ですか?

竹村 ええ、飲めないのは、アワモリとアラブのお酒ぐらい……

先日、トルコエジプトギリシャーロードとまわってきたんだ

ですが、トルコのワインは、すっごく美味しかったですよ。

金井 あの辺は原産地なんですよ。ワイン用ぶどうの原産地は

アゼルバイジャン、トルコ……あの辺りに原始的なぶどうがあるわけ。そこから、食い物の洗練度や文明の移りかわりとともに

西へ／＼とぶどうが成長していく、フランスのような素晴らしい王朝が発展しているところで最高になつたわけ。

竹村 そうだったんですか。エジプトは素晴らしい町だったんだ

すけど、ワインやビールのままで
こと? 禁酒なんですか? 旅行者向けのバーがあつてそこで飲めるん
ですが、砂糖水のようなワインで
;(笑) 帰りのローマで「パローロ」

!これはずっとでした。酒屋さ
んの名刺をしっかり貯めていまし
た。何と日本語で「用命は〇〇」
つて刷り込んであるんですよ。

金井 バローロは世界的レベルで
すね。よく旅先では、そこでだか
ら美味しいというものもあるが…。
はつきり言って、今、地球上にあ
る酒の中で、食い物に一番合わせ
られるいい酒がワイン。という気

がしてゐるわけ。ワインは常に歴
史とともに最も経済力のあるところあるいは文化的指導力があ
るところから影響を受けている。最近

ではフランスの三つ星レストランの3割がアメリカ
人客ということもあってアメリカ人の味覚に合うようにつくら
れているものもある。日本人も、結構ワイン好きだし國力もあ
り元気も良い(笑)。今のところは、ワインをどうと買つてる

けど、ワイン畠々うちがうものが出来るんだから、これは日本
料理に合う。日本人独特の好みに合うというものをみつけブロ
デュースしていく時代なんだよね。これが私が今ススメてる

計画なんだ。今度、桜井さんがニューヨークに出店するだけ
ど、和食は日本料理にこだわらずクローバルに踏み出す一步な
んだよね。試してエヌック料理の一つとしてアメリカに出て
欲しくないなあ。

桜井 その点は、僕も感じていて、日本料理の心の部分を輸出
できればと思つてゐるんですよ。

金井 日本人が考へてゐる日本料理が本当の日本料理かと言うと
違つてゐたります。ならば、美味しいものならばワインも味わ
つてみようという自由奔放な部分が人間の成長過程に必要なん
じゃないかな。日本料理屋さんにとっては冒険でしょうけど。

桜井 本物ならどんどんとり入れたい僕は思う。ワインなら
何でもいいとは思わない。たとえば、今飲んでるシャサーニ
ュ・モンラッシュを味わえないグラスで飲んでもおいしくない。

金井 そう、香りや味わいの楽しみが
とても少なくなるね。これは一種のシ
ンフォニーなんだ。それから、料理と

ワインで、主従関係をつけちゃいけ
ない。

竹村 おいしい飲み物があると食べ物
がよりおいしくなる。人間だって同じじ
生かし生かされてるわけだから。

金井 そしてワインは懐深いシンセン
パンの話に戻ると、シンセンは気質
的にとても厳しい北緯50度で出来る白
ぶどうと黒ぶどうを使う。これを人に
なぞらえて、生まれ・環境の違う人間
が一緒にいるは二同になることをお祝
いする發れの酒としているんだ。

桜井 昨冬クリスマスにロゼシンセン
のグラス充実をしたら、大変に人気があつた。それにしても
名古屋人の食文化レベルがますます高くなつたと感じるよ。

金井 東京と違うのは、名古屋人は地に足がついた判断が出来
るということ。この

桜井 地に足がついて、さらには伸ばそうという熱意がある。一
つの内面をじっくり掘り下げるながらやつていく、この姿勢
を大切にしていただきたい。

竹村 スキーの上級者並みの実力がある人には、今さら初心者
コースはつまらないでしょうが、初心者にとってはそれを一つ
一つこなしていかなければ上級者にはならないんですね。一般
的には、むづかしいコースを回避する簡単な道を考えますが、
これが最もいいかない。むづかしいコースは必ずしも悪くないで
す。自分がやりたいことをどんどん

なに難しくてもやりとげる方が意義があるし、時代を読める人間に
なれますよ。時代が動くというの

は、人がトキメキを感じる時にな
くわけですね。ワインであれ料理
であれ。

桜井 そして、本物じゃないと時
代が変わらない。



本日のワイン

- (左)リーズリング ヴァンダッシュ タルディヴ 1983アルザス
(中)シャサーニュ モンラッシュ モルジョ 1987ブルゴーニュ
(右)アヤラ シャンパン ニュ ロゼブリュット シャンパン

ユ・モンラッシュを味わえないグラスで飲んでもおいしくない。

桜井 そして、本物じゃないと時
代が変わらない。



ヤゴト千歳にて